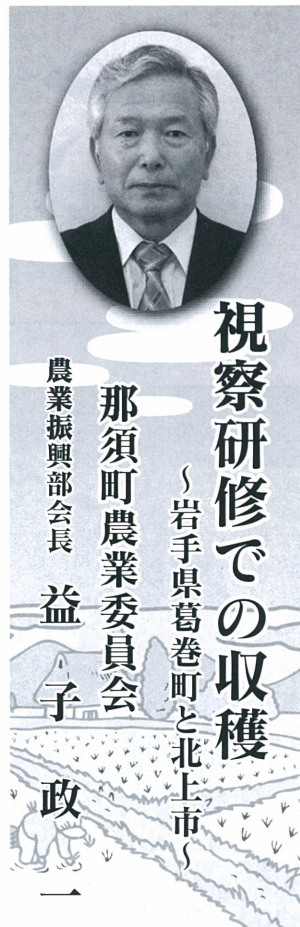




平成27年7月、岩手県方面への委員視察研修を実施しました。岩手県は本州一の広さを誇り、自然が豊かです。酪農が盛んで、乳用牛の頭数は栃木県に次ぎ全国第3位、漁業も活発で、NHKドラマ「あまちゃん」で有名なウニの漁獲量は全国第2位です。また、平泉中尊寺文化などから黄金の国ともいわれています。そんな



農業振興部会長 益子 政一

視察研修での収穫

岩手県葛巻町と北上市

魅力いっぱい岩手県の葛巻町と北上市の株式会社西部開発農産を視察しました。

まず葛巻町ですが、面積は那須町より少し広い435km²、人口7千人で酪農業と林業の町です。地域資源を最大限生かすという基本のもと、大規模風力発電をはじめ、太陽光、畜ふんや木質バイオマスエネルギーまで官民挙げて取り組み、町の電力エネルギー自給率は160%とのこと。また、町の活性化、雇用創出面から昭和51年に畜産開発公社等を立ち上げ、牧場をはじめホテル、グリーンツーリズムなど幅広い事業運営を行っており、観光客入込数は、年間50万人を超えています。

農業面では、まちぐるみで耕作放棄地発生防止に力を注いでいます。平成8年から本格的に取り組み、耕作放棄地をそれまでの2

分の1まで圧縮しています。農地流動化促進員を配置したほか、国の支援策を利用し、町・関係団体が一体となって取り組んだ結果ということ。次に、株式会社西部開発農産で

正社員40名、パート60名、耕作面積750ha規模の国内有数の農業生産法人です。昭和51年に受託作業等を開始し、昭和61年に法人化、米の生産調整や農業従事者の高齢化などにより、取り扱う耕作面積が年々増えています。米、大豆、小麦を基幹3本柱として地域社会と共に歩んでいるようです。年間を通じて仕事を配分する必要があります。冬期は加工品製造等のほか、種子大豆の選別や地域の除雪なども行うということ。社員が比較的若く、挨拶、動作がきびきびしており気持ち良い印象を受けました。

今回の視察では、地域のあらゆる資源を活かした産業振興の取り組みと、地域農業の持続発展のために、今何をやるべきか、ということに大きな収穫がありました。今後、今回学んだことを町の農業振興のために活用していきたいと思えます。

訃報

那須町農業委員（農業振興部会長）人見源一氏には、去る8月30日逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

農業振興部会長等の決定について

平成27年9月30日、平成27年度第6回農業委員会総会において、次のとおり決定したのでお知らせします。

○ 農業振興部会長

益子 政一 委員（下町）

○ 農業振興部会長職務代理

薄井 啓 委員（荻久保）

また、次の区域においては、担当農業委員が変更されました。なお、その他の区域の担当農業委員に変更はありません。

集 落 名	担当農業委員
田代、茗ヶ沢、守子、伊藤台	今 耕 一 委員 (天同)
本町、大町、見晴町、旭町、東町、占勝園、西町、元湯、奥那須、湯本仲町、川向町、上半俵、下半俵、蕪中、室野井、宇田島	大森貞七郎委員 (北条)
六斗地、横沢、那須高原、ロイヤル、遅山町	薄井 啓 委員 (荻久保)